

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">日本語教育学研究</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">研究科前国 1 回生 研究科後国 1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">樋口 裕子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>日本語学習者の日本語能力をどう捉えるかを理解し、それぞれのレベルでどのような授業内容が提供されるべきか考える。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>前期は、上級日本語学習者を対象とした授業について考える。具体的内容については、受講者の学習背景を考慮して決めるので、第 1 回目の授業には必ず参加すること。</p> <p>後期は、初級日本語学習者を対象とした授業について考える。具体的には、日本語文法と外国語の教授方法についての基礎的知識をまとめながら、具体的な教科書を選定してその教授方法を考えていく。</p>		
<p>評価方法</p> <p>授業への貢献度（出席回数、授業中の小課題への対応）と発表により評価する。 受講者の学習背景により変更する場合がある。</p>		
<p>テキスト</p> <p>特に指定しない。適宜授業中にプリントを配布する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>授業中に指示する。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <p><前期></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語学習者の日本語能力とは（1） 2. 日本語学習者の日本語能力とは（2） 3. 上級日本語学習者を対象とした授業（1） 4. 上級日本語学習者を対象とした授業（2） 5. 上級日本語学習者を対象とした授業（3） 6. 上級日本語学習者を対象とした授業（4） 7. 上級日本語学習者を対象とした授業（5） 8. 上級日本語学習者を対象とした授業（6） 9. 上級日本語学習者を対象とした授業（7） 10. 上級日本語学習者を対象とした授業（8） 11. 上級日本語学習者を対象とした授業（9） 12. 上級日本語学習者を対象とした授業（10） 13. 上級日本語学習者を対象とした授業（11） 14. 上級日本語学習者を対象とした授業（12） 15. まとめ <p><後期></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本語学習者の日本語能力とは（1） 2. 日本語学習者の日本語能力とは（2） 3. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（1） 4. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（2） 5. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（3） 6. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（4） 7. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（5） 8. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（6） 9. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（7） 10. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（8） 11. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（9） 12. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（10） 13. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（11） 14. 初級日本語学習者を対象とした授業—基礎となる文法知識と教授方法—（12） 15. まとめ 		